

平成19年度秋季常任理事会 議事録

平成19年12月1日(土) 14:00~17:00

2日(日) 9:00~12:00

愛知県 名城大学附属高等学校 1階小会議室

参加者 角田・山口・早川・中梶・中田・福田・大野・川上・伊藤
佐藤・寺崎・松島・上野・矢野・山鹿(敬称略) 以上 15名

部長挨拶 角田副部長

議長選出 角田副部長

議題 1. 平成19年度全国高等学校選抜自転車競技大会について(総務・事務局)

○実施要項の説明。(中田)

○参加料の振り込み、大会参加申込み方法の説明。(中梶)

競技日程については、番組編成会議後に専門部ホームページにて提示。

○外部指導者の起用については、登録用紙に登録してある指導者に限る。(中梶)
→来年度から。

○昼休みの時間帯に地元プロ選手によるエキビジョンを考えている。(山口)

○JCFのセレクションを選抜大会にて行いたい。タイムトライアル系の種目にオープンとして、参加させたい。(山口)

【承認】

・昨年度メカニックサービスの内容・配置場所が当日にならないとわからなかった
ので、事前に知らせてほしい。(上野)

→コンプレッサーの使用については、昨年度急な対応で迷惑をかけた。開門時間
については予算の関係で早めることはできないので、協力を。(山口)

2. 平成19年度全国高等学校選抜自転車競技大会の変更について(技術審判)

○女子スクラッチレースを新たに導入。各校4名の参加可。(福田)

○ロードレースの距離の変更。男子10周→11周(76km)(福田)
女子6周目でゴール(41km)

○計測チップの反応位置の関係で、ゴール位置の変更。(福田)

【承認】

3. 高体連自転車専門部60周年記念式典について(副理事長)

○概要(日程・会場・実行委員会・予算)の説明。(早川)

○表彰規程については総務委員会にて作成。冬季理事会にて提案。(早川)

【承認】

4. ツール・ド・ラビティビについて(強化)

○ツール・ド・ラビティビへの高体連事業を継続して参加したい。(大野)

【承認】

5. 事前合宿の予算について(強化)

○事前合宿の予算を確保したい。(大野)

・ツール・ド・とうほくにおいて、今年度15万円程度余剰金が出た。これを来年度に向けて事前合宿(奈良合宿)に使ったらどうか。(中梶)

・今年度はいいが、継続して事前合宿を行うのであれば、恒久的な予算の確保をしないと簡単に実施できないのではないかと。もう少し検討が必要ではないか

(寺崎)

【継続審議】

6. 高体連代表選手に対する誓約書について (強化)

○全日本アマチュア・全日本選手権の参加に関して、誓約書の提出を求めたい。

(大野)

【承認】

7. 来年度の登録等について

○来年度、専門部選手登録用紙や全国選抜の大会要項・申込み書類関係は、専門部のホームページからダウンロードする方向でよいのか。FD等での配布はしない。

(中梶)

【承認】

8. ツール・ド・とうほくについて

○来年度、岩手県八幡平温泉郷にて、第1(7月11日)・第2ステージ(12日)を行なう案でJCFにて計画が進んでいるが、高体連としては賛同するか。

(山口)

【日程以外は承認】

9. その他

○全国合宿の委員長推薦について、どのような推薦をすればよいのか。(矢野)

→本人のタイムと実績について、簡単な書面でお願いしたい。(大野)

報告事項

1. 強化委員会より

○全国合宿の内容について(別紙参照)

○オーストラリア遠征について(別紙参照)

○2008年アジア選手権大会について(別紙参照)

○ツール・ド・ラビティビ高体連事業について(別紙参照)

○平成19年度強化委員会報告書について、各委員長に渡してもらいたい。

2. 技術審判委員会より

○平成19年度選抜大会の大会特別規則等については冬季理事会に提案したい。

○平成19年度選抜大会の競技役員について、西日本の顧問の協力を得たい。

常任理事のお手伝いもお願いしたい。

○平成20年度埼玉インターハイの執務調査について、来年春に行う。

○平成20年度選抜大会は、3月初旬に競輪の開催があるので、今年度のような日程では不可能である。

○平成21年度奈良インターハイについて(別紙参照)

○技術・審判委員の確保

○審判資格の取得について

○競技運営・審判業務マニュアルの作成を検討したい。

○京葉工業高校の事故について

3. 事務局より

- 賛助会員の確保をお願いしたい。
- 2次登録について訂正。
埼玉県坂戸農業高等学校→埼玉県杉戸農業高等学校

4. その他

- 京葉工業高校の事故の取り扱いについてのお願い。（寺崎）
- ツール・ド・おきなわの宿舎について、考慮をして欲しい。（寺崎）
→検討する。（大野）
 - ・ツール・ド・おきなわの大会運営に関して、安全をしっかりと確保して万全な体制で行わないとかなり厳しい。（中田）